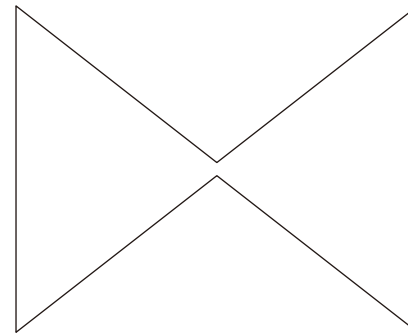
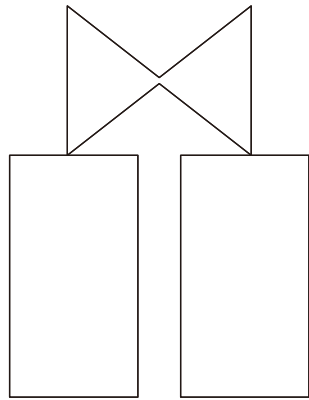


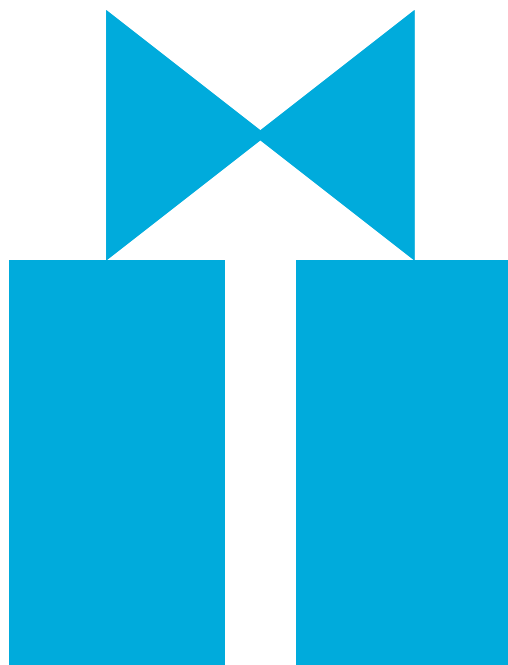
ギフトモール LOGO GUIDELINE

2020.04 Vol.1.0



Giftmall

Giftmall

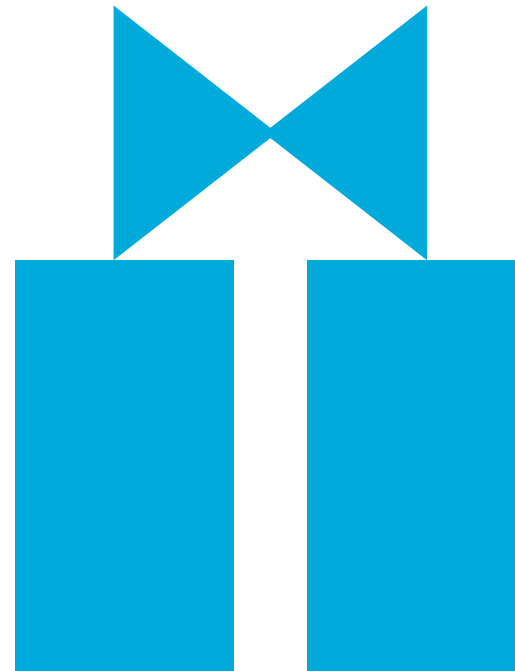
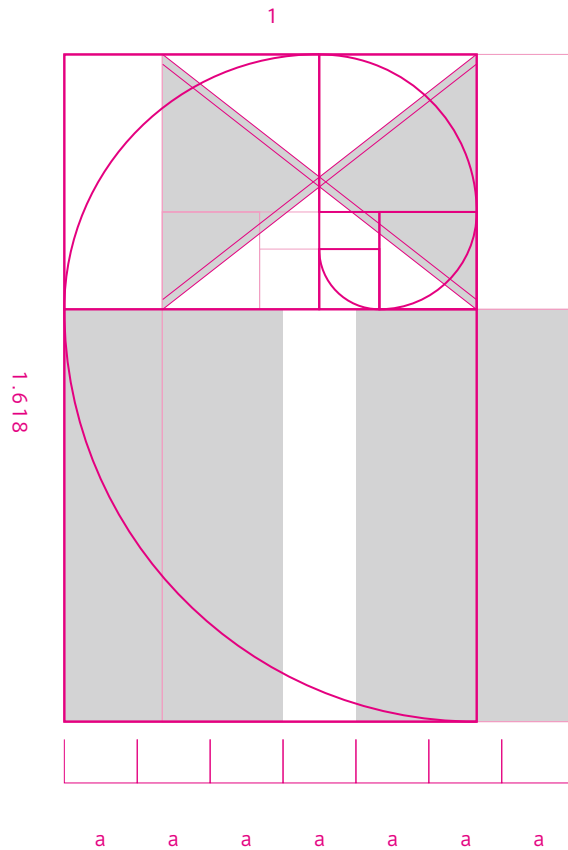


Giftmall

シンボルマーク

“Gift box&ribbon”

ギフトボックスは見栄えを華やかにするの飾りであると同時に、相手を想い敬う心の表れから生まれた作法でもあります。驚きと喜びを贈るギフトの原点とも言えるボックスとリボンがギフトモールの象徴としてシンボルマークのモチーフとした。シンプルに記号化されたギフトボックスはサービスと共に「ギフトを贈ること」や「人の幸せを願う気持ち」を広めていきたいという願いが込められています。マークの中に上向きの矢印が隠れており、ギフトモールの思想を世界へ発信していく企業としての姿勢を込めました。



ロゴタイプ

視認性の高いオリジナル書体を制作しました。抑揚を最小限に抑え、環境に左右されず表記しやすいデザインです。洗練されたラインと丸みのある曲線を用いて信頼と親しみやすさを両立しました。M を小文字で表記しスペースを取ることで、ギフトモールを一つの単語として“Giftmall”と表記します。

「i」の頭に、点の R に沿った緩やかなラウンドを作り錯視による長さの調整と、全体の丸く柔らかい印象を助ける。

「t」の頭をラウンドさせ隣り合う「f」のアーチに形状を合わせることで、読みやすく文字を独立させながら全体の一体感を生み出した。

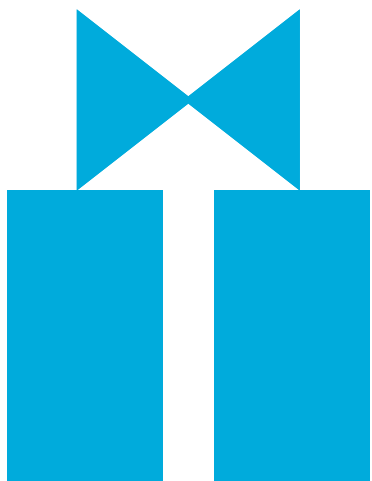
「m」「a」の縦棒を取り、視線の流れを切らないようにし、頭を丸く柔らかい形状に統一。



ブランドカラーとカラー再現設定

"Gift blue"

既存の仕組みに囚われない先進性を表現し、明るく幸せを呼び込むとされるブルーをブランドカラーに設定しました。特色指定の場合には可能な限り PANTONE を優先してください。



Giftmall

Gift blue



C085,Y010
R000,G170,B220
#00ABDC
PANTONE: 2995C
(DIC: 139)



C070,M015,K080
R000,G050,B080
#003851
PANTONE: 3035C
(DIC: 2365)

反転白抜き表示




















一色表示



背景色コントロール

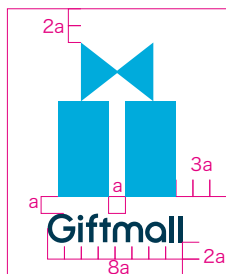
原則としてロゴは白地に表示することを推奨します。デザインによって止むを得ず画像や色の上に表示する場合は、視認性が保たれているかどうかをチェックし、適切なものをご使用ください。店舗用ロゴもこれに倣います。

ブランドマーク 表示色 背景色	カラー表示	アイソレーション表示	モノクロ表示	白抜き表示
白		_____		_____
明るい背景				_____
濃い背景	_____		_____	
黒	_____		_____	
明るい色				_____
中明度色	_____			
濃い色	_____		_____	

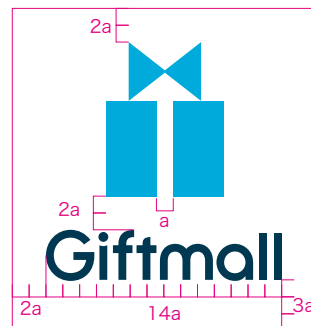
文字組展開とアイソレーション

ロゴの表示は独立性、識別性を持って行うことが重要です。そのため、表示するにはその周辺に一定のアイソレーション（保護エリア）を設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などは表示してはいけません。文字組が変わっても同様に、最低限の余白をもって表示してください。

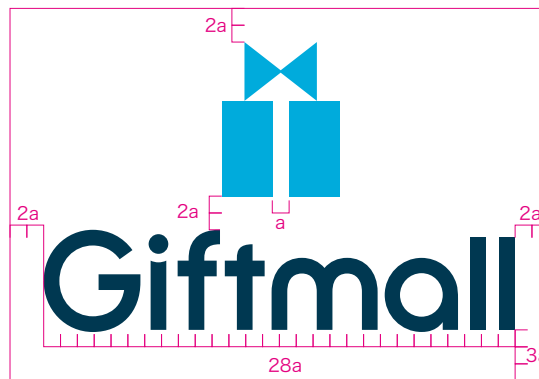
2line 01



2line 02



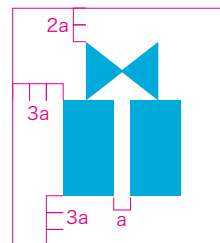
2line 03



1line



シンボルマークのみ


















最小表示サイズ



文字組表示例

一貫したブランドコミュニケーション展開を行う為にも、その都度バランスを変えるのは避け、原則ロゴを使用する際は表示スペースに合わせて下記のバリエーションの中で適切なものを選んで使用してください。また、ブランドの視覚的象徴はシンボルマークになるので、ロゴとして使用する際はロゴタイプ単体の表示は避けてください。店舗用ロゴもこれに倣います。

	2line 01	2line 02	2line 03	1line	シンボルマークのみ
基本色					
モノクロ					
白抜き					

使用禁止例

一貫したブランドコミュニケーション展開を行う為にも、アイコンの誤用は避けてください。店舗用ロゴもこれに倣います。

太さを変えてはいけません



カラーシステム以外の色に変更してはいけません



アイソレーションを守らず装飾してはいけません



変形してはいけません



シャドウをつけてはいけません



柄の上に表示してはいけません



書体を変えてはいけません



規定以外に文字組、バランスを変えてはいけません



ロゴタイプ単体で表示してはいけません



フチを囲ってはいけません

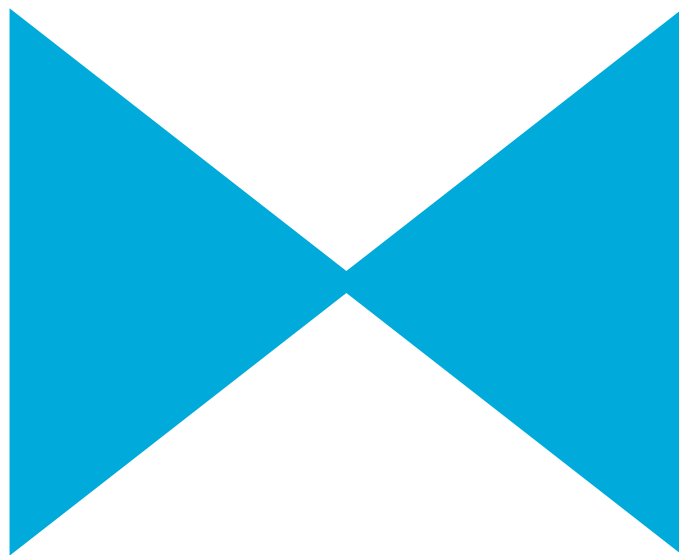


他要素やマークを上重ねてはいけません



表示例にないバランスで表示してはいけません



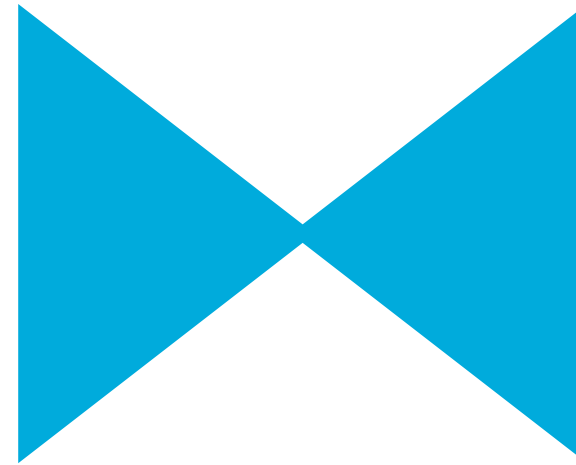
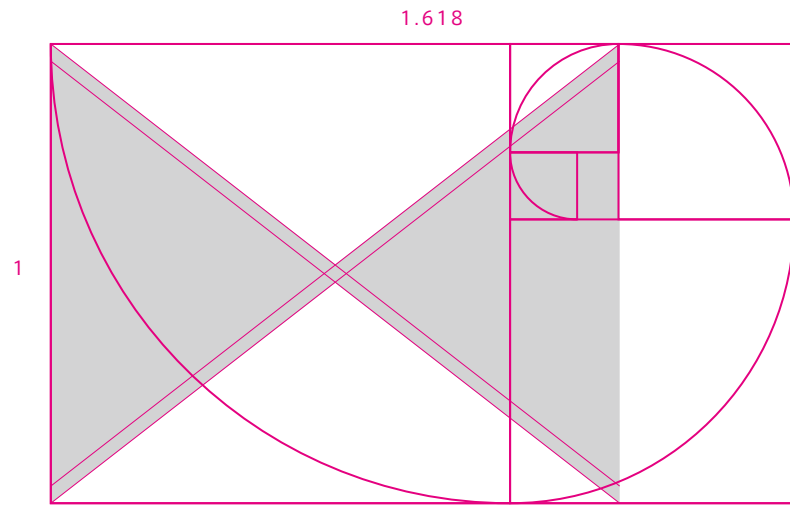


Giftmall

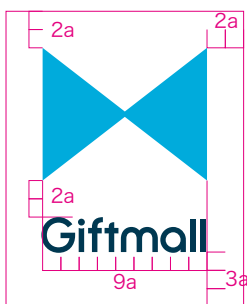
店舗版シンボルマーク

“Gift ribbon”

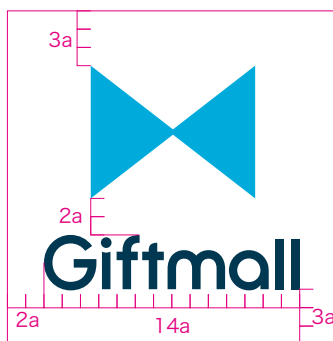
ギフトボックスは見栄えを華やかにするの飾りであると同時に、相手を想い敬う心の表れから生まれた作法でもあります。驚きと喜びを贈るギフトの原点とも言えるボックスとリボンギフトモールの象徴として、そこからリボンだけを抽出し店舗用のシンボルマークとしました。物理的な距離がある中でも強い視認性を持たせるため、箱モチーフを省略し、更にシンプルに記号化されたリボンは「ギフトを贈ること」や「人の幸せを願う気持ち」をより端的に強くメッセージします。



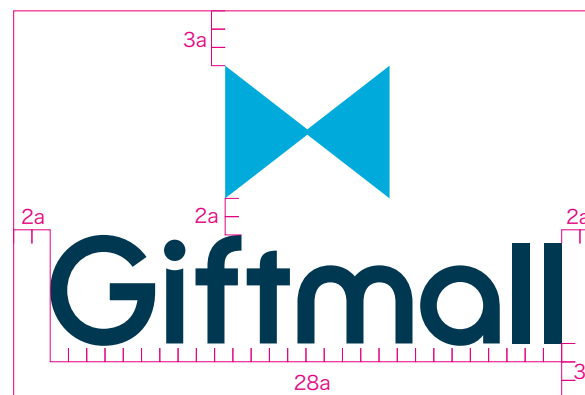
2line 01



2line 02



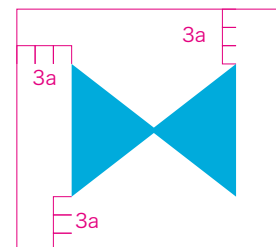
2line 03



1line



シンボルマークのみ



最小表示サイズ



2line 01

2line 02

2line 03

1line

シンボルマークのみ

基本色



モノクロ



白抜き

